第八師陶時岳部殿を中傷とする八十師及び舊東北陝西軍、ケ師、運城鹽池南方に陝西軍、ケ師、運城鹽池南方に陝西軍、大師、夏縣東南方に四川軍七十二の兩師、夏縣東南方に四川軍七十二の兩師、韓鎮南方に中央直系第三軍七十二の兩師、終縣置城東

各部隊の攻撃は先日来中係山 であるが、機先を制したわが であるが、機先を制したわが であるが、機先を制したわが

(天津二日漫園通) 職銀為替 ・ 大原、天津を中心として失幣 ・ 大原、天津を中心として失幣 ・ 大原、天津を中心として失幣 ・ 大原、天津を中心として失幣 ・ 大原、天津を中心として失幣

東京の は は は は は か 後 査 の 結果 錦塊 と は は な 態で 錦塊 の 外側を 錫で た 態で 錦塊 の 外側を 錫で と 共 に 積出名 義人 日 満 貿 易 高 會 に 通知 を 砂 の 應答な く 領 事 館 警察 で 任 者 の 出頭 を 求 め た が 、

随口宜工業科長の駐日大使館 の如く競令された の如く競令された を選挙事官 ・野儀七郎

軍工業科長更迭

部隊南昌進

貿易問題

圓満に

9 79 四

撃を加へ、大で順德西北二を 放大部隊を愛見しこれば大爆 放大部隊を愛見しこれば大爆 が大部隊を愛見しこれば大爆

うが軍にお

予より救出 拉致事件に關しては、日發國通」英人ダイ

日本側よりは誘導のため吉田 憲兵少佐、田中領事はか三名 が天津を出發、小站を隔たる が天津を出發、小站を隔たる が天津を出發、小站を隔たる で開かる。 が天津を出致、小站を隔たる が大津を出致、小站を隔たる

回答要項左の如

蔣の壓迫も效なし

精衛の決意硬

名の名譽の観死者を出した

リ氏間に署名完了

(ハノイ三日 酸関通) 曾仲鳴事件後汪精衛は極秘裡に基所に身を穩し佛神當局の嚴重ない。 事件により汪並に其一派の和平運動を切崩さんと金でた新政府側はこの機に乗じて更に汪を側面から口説き落し外にころけれる。

與へるとは考へられな 校の緊迫も汪の決意に 政府側から手を變へ品

答

間 曾仲鳴郵件により貴下の信念に變更ありたるや、然りとせば如何 答 曾君の死は余の痛情措く 能はざるところであるが、 然しこれにより余の信念に け何等の變化もなし が用より何等の動化をなし

事往來

間し

るを得た、

郷大使からその旨公電があつたので同日午後三時半外務省情報部より左の如く強表さ郷大使からその旨公電があつたので同日午後十一時五十九分協定妥結を見、三日午前東、夏玉鳥道』日ソ暫定漁業交渉は二日午後十一時五十九分協定妥結を見、三日午前東

「外務会情經部議表」日ソ暫定漁業協定の署名に關する件・過般來東鄉駐ッ大使と於て行はれる豫定の漁區叢竇は四月四日に延期することゝなつた【寫眞は東郷大使、リトヴィノフ外務人民委員間に交渉中であつた日ソ暫定漁業協定は四月二日安結をアエレンダム「帝國政府の承認を條件をして」である「帝國政府の承認を條件をして」である。「外務会情經部議表」日ソ暫定漁業協定の署名に關する件・過般來東鄉駐ッ大使、リトヴィノフ外務人民委員 た、わが方の署名はアド・デル漁業協定は四月二日安結を入件・過般來東郷駐ソ大使、

んとしてかり、此外

数項の質問を提出した つびに所信を再び明か

に 大めは 下公然と 養蔵を表 ためは 下公然と 養蔵を表 ためは 下公然と 養蔵を表 ない ものである

一後旬日汪精衛は北八

答

質問に回答

た政力

虐振り

四年度物動計畫中に鐵鑛石、 カゼイッなど佛國産品の輸入 計畫を織り込むが、これがた め對佛輸入協會を設立するに 決定した、なほわが方は原産

「カン江三日葵國通」 我高安 店領部隊に投降し来つた敵捕 夢の言によれば、高安附近に おいてわれと変戦した敵は南 のため派遣された五十

少年を强制徴募

に巨弾の雨

【上海三日菱関通】艦隊報道 部登表=三月中旬以來吳城、 常昌間、カン江西側線啓開作 業に從事中なりし海軍江上部 職は爾來江岸の頭敵を撃攘し 後多の困難を排しつへ複難多 はに亘る數ケ所の閉塞線突破 上部

上 が艦艇は漸減する水量に活動 と が艦艇は漸減する水量に活動 と が艦艇は漸減する水量に活動 と が艦艇は漸減する水量に活動 と が艦艇は漸減する水量に活動 と が艦艇は漸減する水量に活動 と が艦艇は漸減する水量に活動

部二日午後四時發表

行場はじめ無州附近 原交通機關を攻撃、 東航空隊は大擧して 乗航空隊は大擧して

抗戦力維持の一方法として地【廣東二日愛國通】蔣政府は

[運城二日發國通]

熊谷部隊長散華

、かくて蔣の四月攻勢」して徒らに兵力の損耗を重ねらぬ敵は土氣銷沈の態」呼號も殆んどその實績をみず

てみる

太原、天津中心に

法幣密輸出頻

不德漢嚴重的

海鷲中南支猛爆

論還した にれ恋く粉碎全機翼を連れて

各省市參議會 成立式無期延期

の激戦東方

艦隊報道

功したのである 助したのである 功したのである

○○基地二日愛國通」わが 中○○基地を出登、原田部隊 長自ら指揮の下に○○機編隊 を以て大擧西安を空襲、敵軍 を以て大擧西安を空襲、敵軍

級より代表を選出して諮問機 に達した確報によれば、廣東 省では交通路の破壊等により 記聞で開かれる兼定の成立式

大部の艦艇を連ね遂に南昌に三日午後二時半同部職はそのに全力を盡しついありしが、

蔣の四月攻勢。呼號

實績場らず

職の約一千が黄河を背に に近來稀にみる激戦を展 に、この一帶の敵は百七 で、この一帯の敵は百七

日同じく華人乘客より古新

押收する共に今後の監視を益ころこれまた同様何れかに姿を晦ましたのでこれを海關に 二千五十三圓を愛見したのででくるんだ廿數種の紙幣合計

國 然院 人事三日の國 務院會議で左の人事を決定 吉林稅務監督署長 張承元 任實實稅務監督署長 張承元 能置任一等 二等民生應長場の時 ることになった たとは否定出來まい ることは否定出來まい いつもの外交手段年ら ギザー 結着のところにな 知れぬ

分の自信ありや 換、或ひはそれの開始かもソ聯外交策のやむを得ぬ新 各所に人事異動類り、

演出 佐々 木康

晶作船大るた刺潑 二大川夏·謙原上

倩

部

4

の日



制日七月四 座春長



演出井上金太郎

帶衣

地裳

品作都京竹松るす進前 吉浩田高 月

四月五日より

四月十日まで



て御願申上ます

く御引き廻しの程重ね 一同主

相續けます故何卒宣敷り整理品専門店として

共倍舊御愛願の程切に御顧申 さして戴きます故何卒此の上 帶地専門にて皆様に御目見得 自衣服本店として開業致しま

た、主として新仕立衣裳と

御迷惑をお掛け申して居り

たが、今回吉野町市場前に

就きましては從來の店舗は

柄と店舗狭隘の爲め多大の

開店披露の為 化 柱 品 類 | 三割引 春の折柄各位盆々御清祥の御 陽光麗にして高象芽生える早 占が日一日と隆盛に向ひます 問責にて無愛嬌此の上も無い 引立に依りまして軍人上りの 顧客様の一方ならぬ御厚情御 事を厚く●・感謝致します、 類 全 商 品 上ます、毎々御

事と御慶び申

た、曩に清酒の値上げとなり上げが去る一日から實施され

と 大いでピールにも影響し此と 次いでピールにも影響し此と

陸開拓

青少年義勇隊保姆團着京

については従来の仕入値で販 ・ もつともアジアビール販 る、もつともアジアビール販 をは、まつともアジアビール販 が、もつともアジアビール販

一行四十九名五日哈爾濱

入植する滿蒙開拓青年養勇陸躍進滿洲國の開拓第一線に活

は、本本のでは、 本本ので、 本で入京、宿泊所向陽ホテル で入京、宿泊所向陽ホテル で入京、宿泊所向陽ホテル

したがホテルで聞

かまへて感想を叩いて感見権川かほ

については従来の仕入値で版 賣すると言つてみる、いづれ にしても諸物價は高騰の一路 をたどり各家庭の豪所は昨今 異變つなきであるが、此物價 高に『我々も何とかしなけれ ば』と頭を惱ましてゐるカフ エー及び飲食店業者がある、

ー業界に於ける現

への要望

警民懇談會

行政の明創化と宣標達情の實現を期立うと生れた警民協和 懇談會は國都に於ても既に回 を重ねるごと三回、着々と實

(二)

狂犬病豫防注射

時及び場所は次の通りである 内を皮切りに全市に亘つて狂 大病漢防注射を施行する。日 大病漢防注射を施行する。日 たとへ繋留してあ かけることになでのない限り野 習してある ◆十日から十四日まで四道街 から二十六日まで和

◇五月二日から八日まで順天 六年度の新犬牌と取

から一齊開始 から十九日まで寛城

武殿

地鎮祭

ンドル機の

も延期となった

であるに到りては、 であるに到りでは、 を方みに利用して悠々一時間 を方みに利用して悠々一時間 を方みに利用して悠々一時間 を方みに利用して悠々一時間 を方みに利用して悠々一時間 を方みに同り快潮、滿洲新 記録を樹立し同二時四十五分 滿洲飛行協會哈爾濱支部所 滿洲新記錄 並

五月一日中央 哈市グライ 間化するものと注 死されつゝある、 れつゝある、 はされつゝある、 こめたもので 治外注権撤収 1%



奉奠、撤饌、昇神のゝち際栗 古式に則り執り行はれ・五月 古式に則り執り行はれ、玉帛一古式に則り執り行はれ、玉帛

部長はじめ各属係機關から三部長はじめ各属係機關から三

になった新京神武殿地鎮祭は北萬國を投じて創建すること 宗主に、張總理、矢野隅東軍政立委員長、孫武道會々長を数地で皆川協和會總務部長を

操縱士慘死

落像死した 落像死した 落像死した に 中支鐵道副總裁

【東京國通】 「東京國通」 は近く設立される は東京國通」 は近く設立される は近く設立される で就任する。 で就任する。 で就任する。 で就任する。 で就任する。 で就任する。 の講響代表理事 宮本翆天郵政管理局長

赴任の途につくことゝなった六日午前九時三十分發はとで毎局長に榮轉の宮本武夫氏は野政總局郵務科長より奉天管

金属

韓廣

景告

電々異動で挨拶に來社・ 右者康徳六年三月三十一日限り解雇政候間今後帰店とは一切關係無之候 新京東二條通六番地 合名 日 詳 英 (55才)

地建物株式會社と變更した東拓土地建物株式會社と變更した

月十

二歲迄

戸給五十圓被服當方中央通り 中央通り

グ語。

リ四四

ルェ

2 東邦商業優勝 (甲子園國通) 三日の全國選 拔中等野球東邦商業 大中等野球東邦商業 優勝した で東邦商業 優勝した

見習職工募集
一、日本內地人少年 二名一、日本內地人少年 二名 一、日本內地人少年 二名 一、日本內地人少年 二名 強健意志强固なる者 強健意志强固なる者

育大 四道會が紀元二千六 會

新京合同體 宝二千圓 宝一千圓 で午後十

- 署で取調べ中である一一時頃鎭火した、揖

校職員列席の下に攀行、民生的職員列席の下に攀行、民生的職員の同校舎に於て孫民生的兩量の同校舎に於て孫民生的兩量の同校舎に於て孫民生的兩量の同校舎に於て孫民生的不可以,

生學育生か四

聯新部旗も授與華や

道訓練所入所式 ·

外各写應、會社のタイピスト 事務員を總動員して華やかな マスゲームを撃行、盛大なる スポーッシーズン始めの幕を

飲食店も

十六圓六十銭となつてをり新 定價四打入で一圓廿一銭上げ の十七圓八十銭即ち一本で二 れが原因は既報の如く四月一

度城子の出火 三日 一度城子の出火 三日 一度、城子軍用路青雲北街五三劉明 重(三七)方から強火、折柄 の强風に煽られて隣接家屋五 の強風に煽られて隣接家屋五

治廢前の認可値段とはどう

値上げ



部大臣、訓練所長の訓除等あり同十一時終了したが新入所生は日滿の各大學、專門學校で、二ヶ月間の講習後全滿各で、二ヶ月間の講習後全滿各で、二ヶ月間の講習後全滿各で、二ヶ月間の講習後全滿各で、二ヶ月間の講習後全滿各で、二ヶ月間の講習後全滿各で、二ヶ月間の講習後全滿各で、 は気がくればい 奥安大路あごあ薬局

鐵道總局で開催の豫定であつ 対議職員異動に伴ひ観光聯盟 対議職員異動に伴ひ観光聯盟 た滿洲観光聯盟總會は十八鐵道總局で開催の豫定であ 觀光會議延期

、十三日、十四日兩日旅順

祭舞踏

ら九日は白露人の天下

を洗ひ流す筈であるがその前 でにはキッス御免の舞踏會が をわかせてゐる

大きな祭日であり最も楽しい 大きな祭日であり最も楽しい されるが新京では白露事務局 されるが新京では白露事務局 任錦州高女校長兼教諭 新京中學校教諭 南部 一郎 在京四百年一回のなる。 各種餘興に一年の勞苦 中教會堂に集まり盛大 上教會堂に集まり盛大 上教會堂に集まり盛大 中前十時までは入札を とになつてゐるが便宜 とになつてゐるが便宜 とになってゐるが便宜 ヨンではないが飛行 上米餘、餘りよい 切れる元氣を包

が飛行服には

國婦健康相談都合で中

昨年末より國防會館に於て滿州國防婦人會首都本部で

中は

敷島高女教諭 敷島高女教諭

錦ヶ丘高女教諭

巖

私達は養男際員の日常の御 一に思い開拓の一助ともならば に思い開拓の一助ともならば をした者もありません、入 をした者もありません、入 をした者もありません、入 をした者もありません、入 をした者もありません、入 をした者もありません、入 をした者もありません、 行つてからでないとわかり ませんが一行は何れも小脚員 、保姆、産婆、看護 かりです、新京へ来てこの あるのを見てほんとに力強 のるのを見てほんとに力強 のるのを見てほんとに力強

居合術講 が 温 繊 強 班 は ち

會は九、十、十一日の 武道宣新京 あ

防會館における國婦會新京支と語った、なほ一行は正午國

教論與動

新京青年學校長兼教論 作率天女子青年學校教論 伊藤 顯道

開始 協會

の本年度練

ところ、十、十一、十二、十二、十二日の三日

佳日

各公園賣店入札。

回保健所の都合により中止すの健康相談を行つてゐたが今の健康相談を行つてゐたが今の健康相談を行ってゐたが今 ▲ ▲ 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 第 京 官 管 证 十 步 孫 爾 官 管 证 年 分 5 國 す 金田

本七・三〇國民歌謠「村の乙 ・〇〇ピアノ獨奏(大阪)▲ ハ・四〇小管絃樂(奉天)▲ ハ・四〇小管絃樂(奉天)▲ ハ・コ〇歌謠曲(新京)吳羽 みどり 列車で來京することとなつた

主なる放送 御御會會會



三圓 (會費は御申込と同時) 三側 (商費は御申込と同時) 四月八日中 四月八日中 三中井別館(店員ホール)

.綿脂脫

都合により至急襲り度し 趣味佛 先 指 在 献

新京老松町一五八二 飲食店

学 女事務員 二名 〈但日才 女事務員 二名 〈但日才 女 中 二名 新京日本橋通十五 新京日本橋通十五 東語〈シン太〇 I 大事務所

要案路より興安大路附近、
一次自十ヶ月至一年中
上頭安大路附近、
一次自十ヶ月至一年中
上頭安大路附近、
一次自十ヶ月至一年中
上頭 新一京大猫病院東側)。原文電話(3)二分東三條通(滿鐵病院東側) 二〇二四號

犬

電話文は集書を

でに當公會に出頭相成度し希望者は自筆履歴書携帯四月六日

新京商

公會

本タ

集募

栗知縣出身者各位に古く

五日より八日まで……五階ギャ 寫眞電球 影 に依る 作 主催電氣協

撮

顏白先生

お藤舎お嬢さんの 東京島間舞師會に出演、将兵をよろこば 皇軍島間舞師會に出演、将兵をよろこば の本族會のお



(高勇吉のセロ獨奏)「ハガリアン狂想曲」「荒城ンガリアン狂想曲」「荒城ンガリアン狂想曲」「荒城かの花」「小田女」「一手待草」「小田女」「「小田女」「「小田女」「「小田女」「「小田女」「「春雨」「唐人おおった」「春雨」「唐人おおった。他にキクチクワルテットの演奏がある、なほ一行の公前に際し本社では愛讀者に優し本社では愛讀者に優しないた。

愈よ七日よ

太郎演奏會

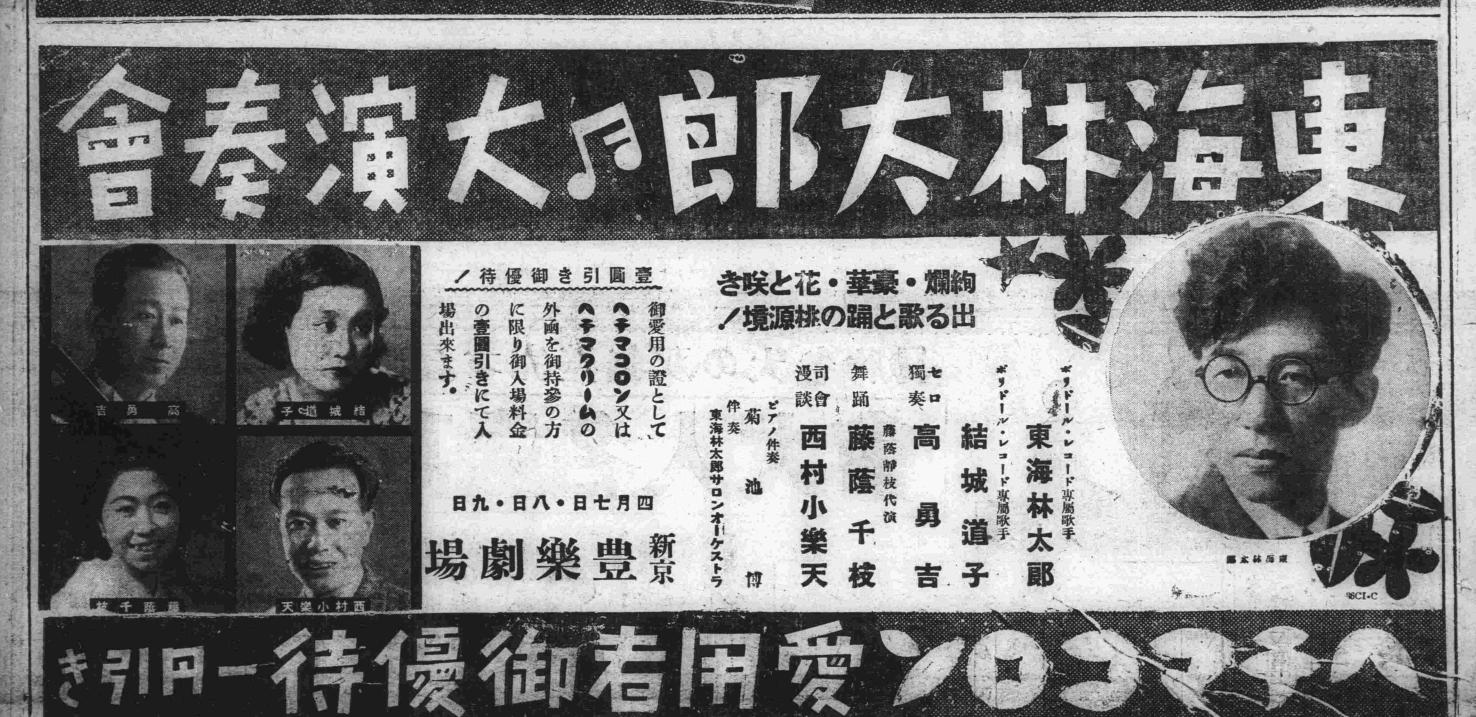
一機1また一機鳴の荒天を衝いて僚の荒天を衝いて僚機を護る悲肚!で愛機を護る悲肚!を浴びて愛機を護る悲肚!を浴びて愛機を護る悲肚!

川摩多作特

座日朝 四拾錢

郎太彌川黑 絃一第) 郎太菊上尾(絃二第)子 駒 原

間週畵映秀優得獲位五第・位三第ンテトスペ度年三十和昭 郎次嘉本山 萬子正 田 豊原 場登爽颯篇巨・眉白の中書映藝文純 澤龍●聲夢川德●子秀峰高燾 子滿川吉●吉黎村河●信利分佐●代絹中田畫 女生のそ時たれわ現に世が方縁たつ綴き書 化畵映の「扇秋」作原子世津田矢花の壇文秀閨 たれた打を胸は々人に錄記活生いし



自製 五 一 二圓五十錢 藤原釜足● 一日間 靴店 ア皆さん したお んも兄さんもドシーへ知る父さんもか母さんも姉さんをかけるからなりと 新京日日新日 公調 人學下さい 村置店 六五日

此名調

大/m /m

マネキ京新

五月

一日間

花喧嘩の花盛り

本出 影 鑑龜の道婦本日●畵名の涙

遠ざかる日

!!物色大の双無壁完才漫華豪



會

堂







春の郷集園を大事の郷を



高級漫才でレヴ